



令和5年度 川崎市地域包括ケアシンポジウム

- 人生100年時代。いつまでも、自分らしく生きるためのヒントや手がかりとなる講演です。
- 住み慣れた地域で健康に暮らし続けられるように、どのような生き方が選択できるでしょうか。地域とつながること、地域で活動することの意義を一緒に考えてみませんか。

第1部 基調講演

「社会参加 外出・交流・活動で、人やまちとつながろう！」

野中 久美子 氏

東京都健康長寿医療センター研究所
社会参加とヘルシーエイジング研究チーム
主任研究員



略歴●千葉県出身。カリフォルニア大学サンフランシスコ校にて博士課程修了（社会学博士）。Institute for Health and Aging(2001年～2006年)、東京都健康長寿医療センター研究所非常勤研究員などを経て2015年より現職。「社会参加は三方よし」をキーワードに、高齢者が人や地域と繋がることによる高齢者本人と地域への効果に関する研究に取り組んでいる。現在は、中年期からの孤立予防として現役勤労者を地域活動へ促す方策に関する研究を進めている。

第2部 パネルディスカッション

「私たちのまちで住み続けていくための取組」

- コーディネーター ○野中 久美子 氏
- パネリスト ○土倉 護曜 氏（小倉の駅舎陽だまり 役員）
「駅のように様々な人たちが行き来し、誰もが気軽に利用できる集いの場を」
- 山口 耕史 氏（NECプロボノ倶楽部 代表）
「社員が持つスキルで様々な社会課題解決のサポートを」
- 行政職員
「いつまでも暮らし続けられる川崎市へ」

日時

令和5年12月2日(土曜日)
10:00-12:00(開場9:45)

参加費
無料

開催
方法

会場参加／オンライン参加 (YouTubeライブ配信)

会場 川崎市役所本庁舎2階ホール

(JR川崎駅から徒歩約8分/京急川崎駅から徒歩約5分)

オンライン
視聴方法

オンラインの方は申込不要です。
右の二次元コードからアクセス
してください。
ご自由にご覧いただけます。



<https://www.youtube.com/watch?v=y8Bu89Mf30o>

会場参加
申込方法

会場参加の方は右の二次元コード
からお申込みください。
(申込みできない場合は、下記
事務局までお電話ください。)
定員:100名(先着順)



申込締切：令和5年11月17日(金)

お問合せ先

川崎市地域包括ケアシステム連絡協議会事務局
(川崎市健康福祉局地域包括ケア推進室)

電話：044-200-0479
メール：40keasui@city.kawasaki.jp